皆様　ＥＳＤＧｓ通信　手島利夫です　　20190922

　昨日は相模原市の「未来を創るＳＤＧｓフェスティバル」でワークショップをさせていただきました。このワークショップに市の教育委員会からとても大勢の方々が参加してくださいました。普通では考えられない熱心さで、教育委員会の「本気」が伝わってきました。相模原の教育が大きく動くときが近づいているような気がします。主催された相模原青年会議所の皆様、お世話になりました。

さて今回は、【愛知県教育委員会主催のＥＳＤ推進指導者研修会報告】の紹介です。

　実はこの研修会8月9日に行う予定でしたが、午後の部の講師、**山藤旅聞（さんとう・りょぶん）先生**のご都合が悪くなったとのことでした。私が「できれば山藤先生と一緒にやりたいので、山藤さんの都合に合わせましょう。」と提案して8月28日になりました。

　参加者アンケートの結果をごらんください。

ウ　午前の部　研修①の感想が、手島が進めた研修会の感想で、

エ　午後の部　研修②の感想が、山藤旅聞先生の進めた研修会の感想です。

　私の評価も決して悪くないのですが、山藤さんのお話に対しては、皆さんが絶賛されています。今年に入って、中学や高校の授業改善に向けて現場からの要求の高まりを感じておりましたので、そこにぴったりとあてはまっているのだと思いました。

　山藤さんや愛知県教育委員会の方々との話の中で、「せっかく研修会に参加してもらっても、学校に帰った時に参加者が一人では、学校全体を変えていく力を発揮しにくいようですね。」「だとしたら、募集の際に、『一校から2名～3名の参加者がある学校を優先的に受け付けます』などと募集の仕方を工夫してみたらどうでしょう。」「3名いたら学校を変えられるね」などと、ＥＳＤ推進戦略話がつきませんでした。